

心臓外科治療のため、当院に入院・通院された患者さんのカルテ等の診療情報
を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院

研究責任者所属 集中治療科 職名 医長

氏名 村上 駿一

連絡先 0834-28-4411

主任部長氏名 松本 聡

このたび当院に入院・通院された患者さんのカルテ等の診療情報を用いた下記の医学系研究を、徳山中央病院倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願い致します。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願い致します。

1. 対象となる方	2020年3月1日より2022年5月30日までの間に、心臓外科手術（血管内治療除く）のため入院し、治療を受けた方
2. 研究課題名	承認番号：K444-20220706 課題名：開心術後の人工呼吸器離脱における筋弛緩モニタの早期呼吸不全予防効果に関する評価
3. 研究機関・研究責任者	徳山中央病院 集中治療科 研究責任者：医長 村上 駿一
4. 研究目的・方法	心臓外科手術中には人工呼吸器や筋弛緩薬（全身の筋肉を緩める薬）を使っていますが、筋弛緩薬の効果が手術後も残り続けた場合、自分の力だけで呼吸をすることが難しくなります。手術後に筋弛緩薬が残っているかどうかを簡単な検査で確認することによって、筋弛緩薬による呼吸抑制（息が出来なくなること）を予防できる可能性があります。この研究では、過去に当院で心臓手術を受けていただいた患者さんのカルテを見返して、筋弛緩薬残存を検査で確認することが、人工呼吸器を外した後の合併症を減らすことにつながるかどうかを調べます。
5. 協力をお願いする内容	年齢、性別、併存疾患、術前の検査結果、手術の内容、手術後の治療経過などの情報を診療録より収集します。本研究のために、対象となった患者さんに来院頂くことや、追加の検査・治療をすることはありません。
6. 研究実施期間	2022年7月7日～2023年3月31日
7. プライバシー保護について	1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、「5.協力を お願いする内容」のみです。その他の個人情報（住所、 電話番号など）は一切取り扱いません。 2) 本研究では患者さんの個人情報をすべて削除し、第3 者にはどなたのものか一切わからない形で使用しま す（匿名化）。

	<p>3) 患者さんの個人情報をつなぎつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者(研究責任者)が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。</p> <p>4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。</p>
<p>8. お問い合わせ</p>	<p>本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡をお願い致します。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。</p> <p>また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願い致します。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p style="text-align: center;">徳山中央病院 集中治療科 医長 村上 駿一(むらかみ しゅんいち) 電話番号 0834-28-4411(病院代表)</p>

以上